

外国人の方へ For Foreigners

結核の知識 Knowledge on TB

HPはこちらからチェック！▶
https://www.jatahq.org/about.tb/qa



結核予防会の活動

対応言語

Available Languages

- | | | |
|-----------------------|----------------------|------------------|
| ・英語 (English) | ・ポルトガル語 (Portuguese) | ・スペイン語 (Spanish) |
| ・中国語 (Chinese) | ・タガログ語 (Tagalog) | ・ヒンディー語 (Hindi) |
| ・韓国語 (Korean) | ・ミャンマー語 (Burmese) | ・ネパール語 (Nepali) |
| ・インドネシア語 (Indonesian) | ・ベトナム語 (Vietnamese) | ・タイ語 (Thai) |
| ・モンゴル語 (Mongolian) | ・ロシア語 (Russian) | |



外国人結核電話相談

Telephone Consultation Service

対応言語

Available Languages

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------------|
| ・英語 (English) | ・ベトナム語 (Vietnamese) | ・ネパール語 (Nepali) |
| ・中国語 (Chinese) | ・ミャンマー語 (Burmese) | ・韓国語 (Korean) |

TEL 03-3292-1219

問い合わせ 時間 毎週火曜 (Tuesday only)
10:00-12:00 / 13:00-15:00

■ 複十字シール運動 ▶ 8月1日～12月31日 DOUBLE-BARRED CROSS SEALS CAMPAIGN

複十字シール
募金にご協力
ください。

結核予防会では、「結核のない世界」をつくるため、複十字シール運動による募金活動を実施しています。収益金は、結核予防の普及啓発活動、開発途上国への結核対策支援に活用しています。



複十字シール
募金にご協力
ください。

..... もくじ

01. 結核とはどんな病気？
02. 結核は感染するの？
03. 結核は予防できるの？
04. 結核は治せるの？
05. 日本と世界の結核

フリーダイヤル

0120-416864

シールはろうよ
結核予防会 寄附 検索
※募金は、運動期間外でも受け付けています。

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12
公益財団法人結核予防会普及広報課
TEL.03-3292-9288 E-MAIL.fukyu_hq@jata.or.jp

※このパンフレットは複十字シール募金で作られています。

結核の常識

Common Knowledge on Tuberculosis

2023

結核予防週間

9月24日～30日



たすけあインコ

シールぼうや



シールハバヤ



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



この印刷物は環境に配慮し、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。

01

結核とはどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。最初は風邪に似た症状で始まりますが、下記のいずれかにあてはまる場合には早めに受診しましょう。

注意！ タンのからむ咳・微熱・身体のたるさが
2週間以上続いている



微熱



身体のたるさ



注意！ 結核になりやすい人は？

- | | |
|--|--|
| ☐ 喫煙習慣がある人 | ☐ 人工透析を受けている人 |
| ☐ 結核高蔓延国から来た外国出生者 | ☐ ステロイドホルモンを使用している人 |
| ☐ HIV感染や免疫の弱い人 | ☐ 胃潰瘍、胃の手術をした人 |
| ☐ 糖尿病の人 | |

注意！ 小さな症状にも

- 体重が減ってきた
- なんとなく食欲がない
- 近頃、寝汗をかいている



特に高齢者は、症状が出なくても毎年、胸部X線検査を受けましょう。

今でも**1日に32人**の新しい患者が発生し、**5人**が命を落としている**日本の重大な感染症**です。

はじめに

今から70年ほど前の1950年代、結核は「亡国病」と恐れられていました。しかし、医療が進歩し栄養状態や生活水準が良くなるにつれ、亡国病から「薬を飲めば治る病気」になりました。1年間の新登録患者数は減っていき、ついに2021年の罹患率が10(人口10万に対して)を切り、日本は「低蔓延化」を達成しました。これは、国や結核予防会をはじめ、様々な組織や民間団体などが官民協力のもと、長い年月をかけて結核対策を続けてきた成果です。

ただし、コロナ禍での受診控えによる結核患者の発見の遅れ、入国制限による外国人入国者の減少などが、罹患率減少を加速したとも考えられ、油断は許されません。引き続き地道な取り組みが必要です。

低蔓延化の次の目標は「結核の制圧」です。

この目標に向かっていくためには、高齢者と外国出生者の結核といった日本の現在の課題に目を向けることが重要です。そのためには、結核を早く発見し、確実な治療することが大切です。結核は、高齢になるほど咳やタンのなどの症状も出にくくなり、受診や診断が遅れてしまうことがあります。これでは本人だけでなく家族や周囲の人にとっても大きな問題となってしまいます。

正しい知識が結核対策の第一歩。このパンフレットが結核を知っていただくこと、そして結核制圧の未来に向けて、お役に立てれば幸いです。



